

youme 創るカンパニー



株式会社イズミ 会社案内

IZUMI CO.,LTD. COMPANY PROFILE

地域のお客さまに頼りにされる 「地域の総合生活産業」を 目指します

1961年の創業以来、イズミグループは「地域と共に歩み、暮らしを支える存在であり続ける」という信念のもと、事業を通じた地域貢献・お客さま貢献を進めてきました。社会環境が大きく変化する中でも、イズミの原点であるDNA「革新・挑戦・スピード」を念頭に置き、地産地消や防災、雇用創出、環境負荷軽減など、多方面から持続可能な地域づくりに尽力しています。

おかげさまで私たちは2026年、創業65周年を迎えることができました。これもひとえに、地域の皆さまやお取引先さまの支えがあったことです。次なるステージに向けて2035年長期ビジョン「地域の総合生活産業」を策定し、イズミグループ一丸で取り組んでまいります。店舗に関しては食品スーパー（SM）、近隣型ショッピングセンター（NSC）、総合小売ショッピングセンター（GMS）という3業態の役割を明確化。お客さま一人ひとりに寄り添い、商品・サービスを通じて暮らしを支えていくと共に、一つひとつの店舗を人々が集う「街の核」として進化させ、地域の活力向上に邁進していきます。

私たちがこれまで以上に重視しているのが、ステークホルダーの皆さまとの共創の関係です。常に同じ目標を持ち、課題や変化に向き合いながら新たな価値を生み出すパートナーでありたいと願っています。相互の知見や強みを生かした継続的な対話により、お客さまによりよい商品・サービスをお届けすることが、共に成長する好循環につながります。

これからもイズミグループは、ステークホルダーの皆さまの声にお応えし、「暮らしやすく、活気あふれる街づくり」の実現へ、ダイナミックな挑戦を続けてまいります。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社イズミ代表取締役社長 町田 繁樹



経営理念

社員が誇りと喜びを感じ、 地域とお客さまの生活に貢献し続ける

私たちは地域、お客さま、社員、そしてテナントの皆さま一人ひとりの想いを大切に、豊かな未来のカタチを創造し続けてきました。

そして、これからもすべての人に便利で快適な暮らしを届け、手を取り合い街に活気あふれるよう、ゆめマートやゆめタウンが地域の軸となり、一つひとつの想いを重ね合わせ、時には形を変えながら、夢(youme)が輝く未来へ歩み続けます。

4つの夢

地域

雇用創出や地元行政、商店街、NPO法人との連携による地産地消活動、文化再発見によって経済効果をもたらします。災害時は地域のライフラインとしての役割を果たします。

お客さま

安全・安心で高品質な商品とサービスの提供を通して、より便利で快適な暮らしを実現していきます。

社員

地域への貢献を誇りや喜びとし、人間的成長につながるやりがいを生み出します。

テナント

「ゆめタウン」を舞台に店舗づくりの成功例を作り、さらなる発展につなげます。

ision

「地域の総合生活産業」へ

私たちイズミグループは西日本エリアにおいて、最も地域に寄り添い、地域のお客さまに頼りにされる「地域の総合生活産業」を目指します

2035年 長期ビジョン 【基本方針】

- 地域のお客さまに誰よりも寄り添う
- 地域と共に成長する仕組みを構築する
- 地域の人々の暮らしの拠り所となる

第三次 中期経営計画

2026年度
▼
2030年度

「地域密着」を徹底し営業収益7,000億円の達成へ

大きく変化する社会環境や消費行動に対応するため、自分たちの強みである「GMSの立地のよさ」「地域最大級1,100万人の顧客基盤(ゆめか会員)」「商品開発力」「現場力」「変化対応力」を活かし、さらなる高みを目指します。

2030年度数値目標

営業収益

7,000 億円 <25年度比 +23.0%>

営業利益

350 億円以上 <25年度比 +28.5%>

営業利益率

5.0 %以上 <25年度実績 4.8%>

お客さまに最も頼りにされる存在へと進化するための戦略

01 エリア戦略

西日本地域でのエリア戦略を明確化

2030年に300店舗以上を目指し、「広島・熊本・福岡・山口」に加え「兵庫(播磨)」を重点エリアに設定します。

02 SM戦略

食品スーパーとGMS食品売場の共通戦略

「大型」「標準」「都市型小型」の3つの特性に合わせたビジネスモデルで「食品を買うならイズミ」のポジションを確立します。

03 GMS戦略

食で集客、品ぞろえで顧客層の若返りを

ターゲットに合わせた品ぞろえ、公共施設の導入などを実施し、「集客力アップ」「顧客層の若返り」の実現を目指します。

04 NSC戦略

イズミの経営基盤を活かして構築

地域ニーズに沿った「食品」「テナント誘致」で、地域の最適・快適なコミュニティとして、地域No.1の実現を目指します。

05 小売周辺事業

小売事業とグループ会社の相乗効果

「地域の総合生活産業」へと進化するために、ネット銀行・外食事業・施設管理などお客さまの利便性向上やインフラ基盤を支えます。

06 新規事業戦略

新たな収益の柱を育てる意欲的な挑戦

お客さま満足度向上に向けたDXの推進、SM事業の成長に不可欠なPB「ゆめイチ」の品目拡大などに意欲的に挑戦します。

07 人財戦略

多様な人財の活躍推進

多様な人財が活躍できるよう、従業員一人ひとりが自ら考え、挑戦、革新する組織文化、部門の枠を超えた連携を促進します。

08 サステナビリティ戦略

社会課題の解決に取り組む

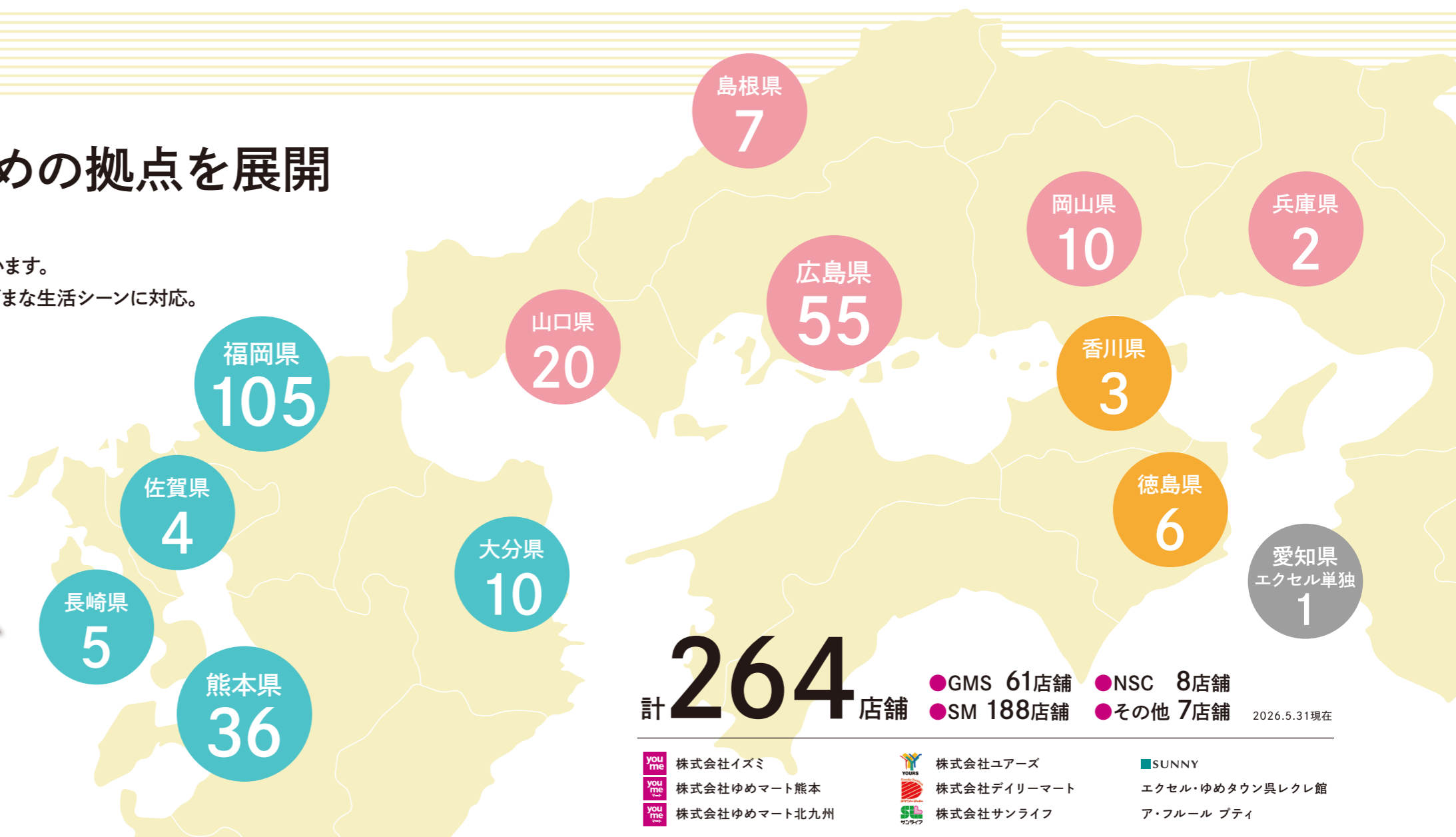
「地域・お客さま」「環境」「安全・安心」「ダイバーシティ&インクルージョン」の4つのマテリアリティ(重要課題)の解決を目指します。



地域で輝く拠点づくりを目指して

交流の機会を創出するための拠点を展開

イズミは中国・四国・九州地区を中心に开店し、経営資源を集中投下するドミナント戦略により店舗展開を進めています。また、大型店から小型店まで多様な業態を展開し、消費者のさまざまな生活シーンに対応。グループ会社が相乗効果を発揮し、お客さまのニーズに合わせてサービスを進化させています。



総合小売ショッピングセンター(GMS/SC)

you me ゆめタウン
LECT LECT レクト



地域の拠点として、家族で楽しめる空間、特別な「トキ」を提供する

ご家族3世代で楽しめる空間をテーマにした大型商業施設「ゆめタウン」は「地域密着型店舗」として地域から頼りにされる拠点づくりを目指しています。Living(住)、Eating(食)、Culture(知)そしてTown・Time(街・時間)から名づけられた「LECT」では時間創造型のライフスタイルを提案しています。

近隣型ショッピングセンター(NSC)

you me MALL ゆめモール



暮らしの楽しさや豊かさをひろげる

「ゆめモール」の食料品を核とし、衣料品・日用品・医薬品・クリーニング・飲食などの利便性の高い多様な専門店を集約し、地域の新たな生活拠点づくりを実現。敷地の広さに応じてホームセンターや家電量販店・スポーツ店などの広域集客施設の入店も推進し、新たなショッピングセンターの形を目指します。

食品スーパー(SM)

you me マート ゆめマート

ユアーズ デイリーマート サンライフ SUNNY



車で5分圏内を主な商圈に、日々の生活に寄り添う

誰もが毎日通いやすい住宅密集地に店舗を展開する、食料品を中心としたスーパーマーケット。イズミのドミナント戦略の成長ドライバーです。社会の変化に合わせてコミュニティ機能の拡充やデジタル化を進め、もっと便利で楽しいお店に。身近な存在として、日々の生活を支えます。

小売周辺事業

株式会社ゆめカード	株式会社イズミテクノ
イズミ・フード・サービス株式会社	株式会社ゆめデリカ

その他事業

株式会社ヤマニシ	株式会社メイブルレッズ
----------	-------------



ゆめタウン

3世代で楽しめるエンターテインメント空間へ。
お客さまも、街もしあわせにする地域の拠点。



どんなお店?

ご家族3世代で楽しめる空間をテーマにした大型商業施設です。広域エリアからの集客を目指し、イズミの直営店舗と旬のテナントをミックスさせ、多様な商品・サービス・時間を提供しています。企画・運営は、各店舗の支配人・店長やスタッフに任せられた「地域密着型」。伝統・文化、歴史などの地域性やトレンドに対応した店舗運営を行っています。既存店のリニューアルや増床にも取り組み、地域の街づくりと連動し、お客さまに感動を与える施設づくりを目指します。

地域活性化の拠点づくり

「ゆめタウン」では各店舗の支配人・店長・スタッフにその地域に適した店舗運営を任せています。地域によって品ぞろえ、テナントの種類、店舗の形態が異なるのもそのためです。また、行政と連携したサービスなども積極的に実施しています。さらに、健康を体感する自然環境との融合や、魅力を体感するエンターテインメントなど、地域の街づくりと連動し、お客さまに感動を与える施設づくりを目指しています。

■ユニバーサルティフェス



■荒尾市立図書館



■八女市福祉協議会ヨってこん館



■宇部子育て支援センター



街を歩くような楽しい場所

一般的には「区分けする」直営店とテナントさまのゾーニングをあえてミックスすることにより、自然発生的な街や商店街に生まれる雑多さや、複雑な導線、出会いの楽しさを生み出しています。そして、店舗の形状や個性により、多様な「ミックス」形態を展開しています。

■サンドイッチ方式でミックス



■サーキットのセンター方式でミックス



成長し続ける活性化 ●既存店の活性化 ●新事業への挑戦

「ゆめタウン」は、お客さまの活気や絆を育む「地域の拠点」。だからこそ長年愛された既存店も変わり続けなければなりません。日々の改善はもちろん、定期的に大規模なリニューアルや増床を実施。「いつも新しい」地域活性化の拠点として、「ゆめタウン」はいつまでも進化を続けます。

既存店の活性化

1998年5月の開業以来、長きにわたり地域の皆さまの暮らしを支えてきた「ゆめタウン中津」。サービスの充実を目的として2025年6月に大規模リニューアルしました。地域初を含む新規の専門店の導入をはじめ、従業員休憩スペースを改修するなど、店舗価値の向上を目指しています。



◎1998年
オープン
◎2025年
開業以来の
大規模リニューアル

フランチャイズ事業の拡大

専門店をイズミの直営売場として運営するフランチャイズ事業。婦人服のSHOO・LA・RUEや書籍の明林堂に続き、3COINS+plusとPlugs Marketの運営も開始しました。店舗付加価値を高めると共に、新たな雇用の創出や、地域経済の活性化、また新しい顧客層の獲得を目指していきます。今後も地方出店を検討しているテナントさまと共に積極的に取り組みを進めます。

■3COINS+plus



■Plugs Market



ショッピングセンター(SC)の新業態

小売事業

LECT

LECT レクト

わが家のように居心地のよい「第3の場所」へ。
毎日、行きたくなる。わざわざ、行きたくなる。



🛒 どんなお店?

Living(住)、Eating(食)、Culture(知)、そしてTown・Time(街・時間)の頭文字をとった「LECT」。「知・食・住」3つのキーテナントを中心に、自宅や職場、学校とは別の、さまざまな発見や心地よさに満ちた「第3の場所」を創造し、お客さまに特別な「トキ」を提供します。ホームセンターの枠を超えた住空間提案や約1,000席のフードコート、年間2,000回以上開催される多彩なイベントなど、創意工夫を継続し、新たな価値の創造に取り組んでいます。また「LECT」では独自のLINEやInstagramでの情報発信を実施しており、フォロワーは2.7万人とファンが増え続けています。

■LECTの強み

Living(住)



Eating(食)



Culture(知)



Town・Time(街・時間)



👉 PICK UP!

子育て世代のお客さまを取り入れるため、SNSでの施策を推進。また「365日毎日イベント開催」では、子育て世代や働く女性に向けて、屋上でのヨガ教室やリトミック、お菓子博などを実施。イベントを通じて「ファン化」「ロコミ」が拡充・深化しています。

■大好評のドッググリーティング



■お菓子博



■屋上でのヨガ教室



年間2,000ものイベントを開催しています

近隣型ショッピングセンター(NSC)

小売事業

youme MALL

ゆめモール

めぐる楽しさ、欲しいものを見つける喜び。
地域の豊かさを広げるライフスタイルセンター。



🛒 どんなお店?

「ゆめmart」の食料品を核に、衣料品・日用雑貨・医薬品、さらに美容室・フィットネスクラブ・クリーニング店・飲食店などの日常生活のワンストップショッピングを軸とする利便性を高める多様な専門店を集約し、地域の新たな生活拠点づくりを実現します。敷地の広さに応じてホームセンターや家電量販店・スポーツ店などの広域集客施設の入店も推進してまいります。また、施設の利便性を高めるサービス機能、地域のコミュニティの場となるソフト・ハード機能整備にも積極的に取り組み、新たなSCの形を目指します。こうした地域の活性化に貢献できる力が評価され、再開発計画など自治体と連携したディベロッパー事業も進んでいます。

地域ニーズに合わせた
専門店



「ゆめmart」を中核に日常生活に密着した専門店を集積した近隣型ショッピングセンターです。食料品の買い物と併せて用事を一度に済ませることができ、地域の暮らしを支える利便性の高い生活拠点として機能しています。

地域と連携した
暮らしの拠点



自治体と包括連携協定を締結し、地域と一体となった取り組みを進めています。地産地消の推進や地域イベントの開催、防災・見守りへの協力などを通じ、商業機能にとどまらず、地域課題の解決に貢献する拠点としての役割を担っています。

使いやすさを重視した
コンパクト設計



店舗前面に配置した駐車場とシンプルな動線計画により、短時間でも利用しやすい施設設計としています。車を降りてすぐに買い物ができるため、仕事帰りや用事の合間にも立ち寄りやすく、日々の暮らしに寄り添ったショートタイムショッピングを実現しています。

食品スーパー(SM)

小売事業



ゆめマート

いつものお買い物をもっと便利に、もっと楽しく。
お客さまの毎日に寄り添う生活の拠点。



🛒 どんなお店?

広域エリアを対象とする「ゆめタウン」に対し、「ゆめマート」は地域に根ざした身近で便利な生活拠点です。イズミが大切にしている「いいものが安い」を徹底的に追求し、食料品を中心に、日用雑貨や肌着などの衣類を取り扱うなど、地域性に合わせた商品構成を実践しています。ご高齢の方も通いやすい住宅地などに店舗を展開。地産地消の推進をはじめ、公共料金の支払い機能などサービスステーションとしての役割も強化し、「暮らしに寄り添う」サポート力を高めています。

車で5分圏内に
特化した商品の品ぞろえ



地域のお客さまに頼りにされるお店を目指しており、地域商品やできたて商品など、地域ならではの鮮度にこだわった商品を品ぞろえしています。

いつきても楽しい
イベントやフェアを実施



毎月「知っ得カレンダー」を発行し、店頭で設置。2週間ごとに「いちごフェア」などの季節にあったフェアを実施。そのため、いつきても楽しい企画が満載です。また、お買い物ついでに参加できるイベントも実施。「はじめてのおかいもの」はSM店舗で好評のイベントです。

地域に密着した
ドミナント戦略



広島・福岡・熊本を中心に現在188店舗[※]を展開しており、市内の地盤を固めドミナント戦略を実施しています。ご来店されるお客さまのニーズに迅速に対応し、身近な存在として「ゆめマート」の認知度を高めています。

※2026年4月時点

イズミグループ会社

小売事業



株式会社ゆめマート熊本

人々の暮らしを支える

「より快適で便利な楽しい暮らしと食生活の提案」をモットーに「ゆめマート」を展開。緊急時には地域のライフラインの使命も担う、地域密着の店づくり、サービスが特徴です。

HPはこちらから▶



👉 PICK UP!

熊本県を中心に展開するスーパーマーケット。日常の食卓に寄り添う身近な存在として暮らしに役立つ商品を提供し、地域に根ざした品ぞろえで地域の食文化に貢献します。

〒861-8010 熊本県熊本市東区上南部2-2-2
TEL 096-349-0111(代)
<https://youme-mart.com>



サニー事業本部

「地域で一番便利なお店」を目指し、九州で70店舗を展開。便利な場所で遅い時間まで営業している利便性が特徴です。

<https://sunny.izumi.jp>

HPはこちらから▶



株式会社ゆめマート北九州

福岡県・大分県・山口県で、生鮮食品に強み

生鮮食品の鮮度、品ぞろえの鮮度、売場の鮮度を追求しています。地元発の地産地消を強化した店舗づくりにも力を入れています。

HPはこちらから▶



👉 PICK UP!

地域密着型のスーパーマーケットとして北九州、山口に店舗を展開。安心、鮮度、品ぞろえ、安さを追求し、お客さまに親しまれ、信頼されるスーパーマーケットを目指します。

〒807-0823 北九州市八幡西区中須1-1-7
TEL 093-602-2770(代)
<https://www.youme-kitakyushu.co.jp>



地域で輝く拠点づくりを目指して

小売事業

小売周辺事業

その他事業

株式会社ユアーズ

広島県を中心に特徴ある店舗を展開



広島県と岡山市で、レギュラースーパー「ユアーズ」と高質スーパー「アバンセ」を展開。「小さな発見で、毎日を豊かに」を掲げ、明確な特徴を持ち地域貢献を目指しています。

〒732-8580 広島市東区二葉の里3-3-1
TEL 082-568-8600
<https://www.yours.co.jp>

HPはこちら



株式会社デイリーマート

徳島県の人々の暮らしに密着



徳島県で「あふれる笑顔を食卓に」をスローガンに、地域に根ざした食品スーパーを展開。地元の文化や嗜好性を尊重し、温かみのあるサービスで、徳島県の人々の暮らしを支えます。

〒779-3602 徳島県美馬市脇町大字猪尻字若宮南100-1
TEL 0883-52-5467
<https://dailymart.jp>

HPはこちら



株式会社サンライフ

私達の店が在る町が「暮らしやすい街」と言われるように



大分県で地域密着型の食品スーパーを4店舗展開。「地域で一番お客さまのご支持をいただける店」を目指し、地元の品質・鮮度が良い生鮮食品を取り揃えています。

〒870-1143 大分県大分市大字田尻443番地の1
TEL 097-541-7678
<https://www.sunlife-store.co.jp>

HPはこちら



株式会社ウォッチ・ビジネス・カンパニー

地域密着の時計専門セレクトショップ展開



国内外メーカーのブランドが揃う時計専門のセレクトショップを、西日本を中心に展開。地域一番の時計屋として、修理・アフターメンテナンスにも力を入れています。

〒733-0833 広島市西区商工センター2-3-1
TEL 082-501-4001
<https://timetime.jp>

HPはこちら



株式会社ゆめカード

利便性・快適性に応える
決済システムを発信



クレジットカード・電子マネー・システム開発・トラベル・保険事業などの各種サービス、EC決済の強化、新規事業の構築にも取り組んでいます。

〒732-8570 広島県広島市東区二葉の里3-3-1
TEL 0570-666-373
<https://www.youmecard.jp>

HPはこちら



株式会社イズミテクノ

施設の快適や
安全をサポート



施設空間に関する各種工事の計画から完成までをトータルマネジメント。広島県立美術館など公共施設の指定管理受託にも取り組んでいます。

〒733-0833 広島市西区商工センター2-3-1
TEL 082-270-2750
<https://www.izumi-techno.jp>

HPはこちら



イズミ・フード・サービス株式会社

食を通じて
人々を幸せにする



和・洋・中華の幅広い飲食事業を展開。食材、調理法にこだわり安心でおいしい食を提供。デリバリーサービスなどの事業も拡大中です。

〒733-0833 広島市西区商工センター2-3-1
TEL 082-270-3600
<https://www.izumi.co.jp/food>

HPはこちら



株式会社ゆめデリカ

「安心・安全・おいしさ」に
こだわった惣菜を提供



イズミグループ各社に商品や原料を供給。深川・商工センター・福岡八女の各工場で、デリカ本部と一体となった商品開発、製販一体化を目指します。

〒739-1752 広島市安佐北区上深川町635-2
TEL 082-844-7880
<https://www.izumi.co.jp/yumedelica>

HPはこちら



株式会社ヤマニシ

イズミの源流。
実用衣料を企画・販売



インナーウェア、ナイトウェア、レディースウェアなどの自社商品を企画開発。国内全域に販売網をもつ実用衣料のオンリーワンカンパニーです。

〒731-3168 広島市安佐南区伴南2-3-1
TEL 082-218-0231 (代)
<https://www.kk-yamanishi.co.jp>

HPはこちら



株式会社メイプルレッズ

ハンドボールを通じた
社会の活性化



2025年7月9日設立。1994年創部のイズミメイプルレッズ広島を運営。ハンドボールを通じた地域・社会の活性化、栄光の奪還を目指します。

〒732-8555 広島市東区二葉の里3-3-1
TEL 082-530-5311
<https://www.izumi-maplereds.com>

HPはこちら



「地域密着ブランド」により競争力を強化

地域特性や変化するニーズに対応し、イズミならではのブランドを育成。
製造、流通、販売まで一貫して管理することで、お客さまに安全・安心な商品を提供します。

イズミグループのプライベートブランド

ゆめイチ

イチパンも。イチオシも。

イズミグループ初となるプライベートブランド(PB)「ゆめイチ」。お客さまの生活スタイルで選べるよう「ブライズ」「レギュラー」「プレミアム」の3つのラインナップで構成されています。50品目からスタートした品目数は拡大を続け、皆さまの暮らしの中に浸透していく、「地域密着ブランド」へと成長しています。

ゆめイチプロフィール

ブランドコンセプト
イチパンも。イチオシも。
価格も、品質も、あなたにイチパン寄り添いたい。食卓に、街に、イチオシな商品をお届けしたい。そんな想いを込めて生まれたPBです。

ステートメント(お約束)
手に取りやすい価格でお客さまの暮らしに寄り添い、お店に行きたくなる高品質な「地域イチパン」商品をお届けします。今日も明日も、1年後もお届けします。

3つのラインナップ

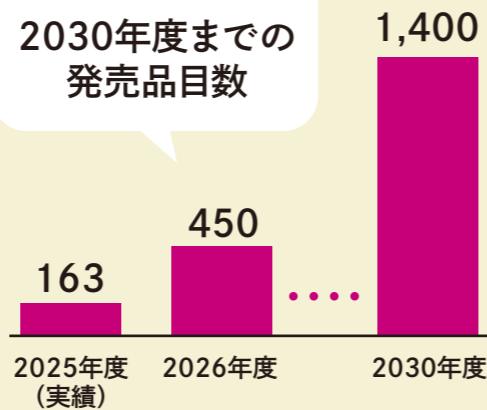
[ブライズ]	[レギュラー]	[プレミアム]
節約志向に配慮した低価格商品	味と品質重視の中価格帯商品	全てにこだわる高付加価値商品

イズミのプライベートブランド、好評拡大中!

「ゆめイチ」ブランド
認知率50%へ向けて

ゆめイチ

2030年度までの
発売品目数



「ゆめイチ」商品戦略

「プレミアム」ラインの発売を開始!

2026年2月25日、高品質・高感度な商品ライン「プレミアム」シリーズが、いよいよ販売開始になりました。その第一弾は、「純粋アカシアはちみつ250g」で、産地にこだわり、高純度蜂蜜のみを使用しています。今後も、プレミアムな逸品を順次投入予定です。



純粋アカシアはちみつ250g
498円(税込538円)

「ゆめイチ」商品、ぞくぞく発売!

日々の暮らしに欠かせない「ブライズ」「レギュラー」ラインの商品群も、次々に発売予定です。ここでは、その中の代表的な商品をご紹介します。

熊本育ちのおいしいお米5kg 3,780円(税込4,083円)	ご褒美ギリシャヨーグルト380g 298円(税込322円)	ビーフカレー 甘口・中辛・辛口 各180g 各98円(税込106円)

youmeのDELI zehi

お客さまの多様なニーズに対応し、店舗付加価値をさらに高めていくため、惣菜の自社製造ブランド「zehi」を5つのラインナップで展開しています。今後もこだわりの新商品を続々と開発し、売上への貢献も目指していきます。

多様な食のシーンにお応えした5つのラインナップ

--	--	--	--

「zehi」は、メニューの企画から製造、販売までをすべて自社で行っている「おいしさ」と「安全・安心」を追求したオリジナルブランドです。

zehi premium 最上級クラスの美味が集。より厳選された付加価値の高い「おいしさ」をお届けします。

zehi season 期間限定の「おいしさ」を追求しています。四季が届けてくれる旬の味をご堪能ください。

zehi trend いま話題のもの、流行っているものを「zehi」流にアレンジ。「新しいおいしさ」を発信します。

zehi balance 健康志向のお客さまに向け、栄養面、健康面で毎日の食をバランスよくサポートします。



自社製造ブランド「zehi」売上の一部を寄付

2022年に誕生した「zehi」は、おいしさと安全・安心にこだわった惣菜の自社製造ブランドです。地域への貢献を目指し、2023年度からは売上の一部を、子ども食堂の支援活動に役立てています。2024年6月には、イズミ本社、ゆめマート北九州本社、「ゆめマート合志」の3カ所で寄付金の贈呈式を行いました。こうした支援はグループ全体で続けており、2024年10月には、香川県と大分県の社会福祉協議会より感謝状をいただきました。



シュカ SHUCA

Produced by ADASTRIA

イズミ発のオリジナルブランド「SHUCA」は、株式会社アダストリアとの協業により誕生しました。今後も「SHUCA」ブランドのさらなる拡充と価値向上に取り組んでまいります。

コンセプトは「思うままにわたしらしく」自然体で飾らない着こなしを提案

- メインターゲットは30~40代。
- シンプルなカジュアルスタイルで、清潔感のある着こなしを提案。
- 1枚で決まるシルエット、体型カバーもできるデザインを採用。
- コーディネートしやすいカラー展開。幅広く着回しできる。
- 適度にトレンドを取り入れたデザインは、仕事でも使える。



柱まわりでも「SHUCA」の世界観を表現 売場演出はアダストリアが監修



お客さまとのつながりを深める

イズミのDX施策で、 お客さまとのタッチポイントを強化

お客さまの声に耳を傾けながら、新しい社会環境・生活スタイルに対応したデジタル化を進め、「新しいお買い物スタイル&サービス」「新しいお店づくり」「欠かせない地域サービス」を実現していきます。

進化するゆめタウン公式通販サイト

ゆめオンライン

会員制のショッピングサイト「ゆめオンライン」がパワーアップ。衣・食・住、日々の暮らしに欠かせない商品をお客さまのニーズに応じて豊富に品ぞろえ。さらに、ギフト商品、お正月・お盆などの催事商品を提供するとともに、お客さまと生産者とのつながりを生む、ゆめオンライン独自の産地直送サービスを実施しています。

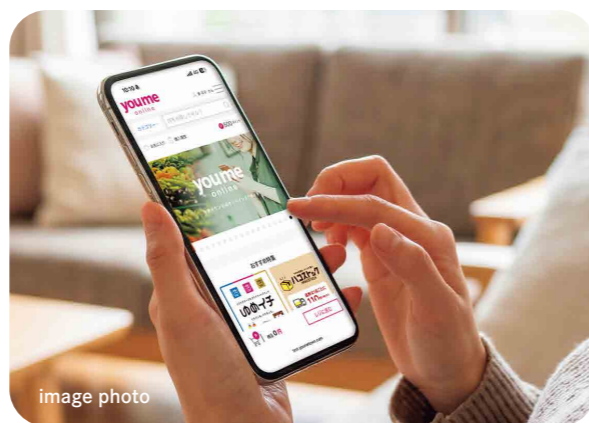


image photo

便利でお得なお買い物情報を提供

ゆめアプリ

便利なカードレス決済やデジタルクーポン機能などを備えるとともに、アプリとお客さまの購買データをリンクさせることでお一人おひとりに合わせたお得なセール情報なども発信しています。この「ゆめアプリ」の広がりにより、店舗も業務効率に効果的なデジタル化を加速させています。

お客さまのメリット

お買い物
がより便利
にお得に!

カード連携

バーコード決済

デジタルクーポン

店舗のメリット

デジタル化で
サービス強化

購買データ活用

客数増加

客単価アップ

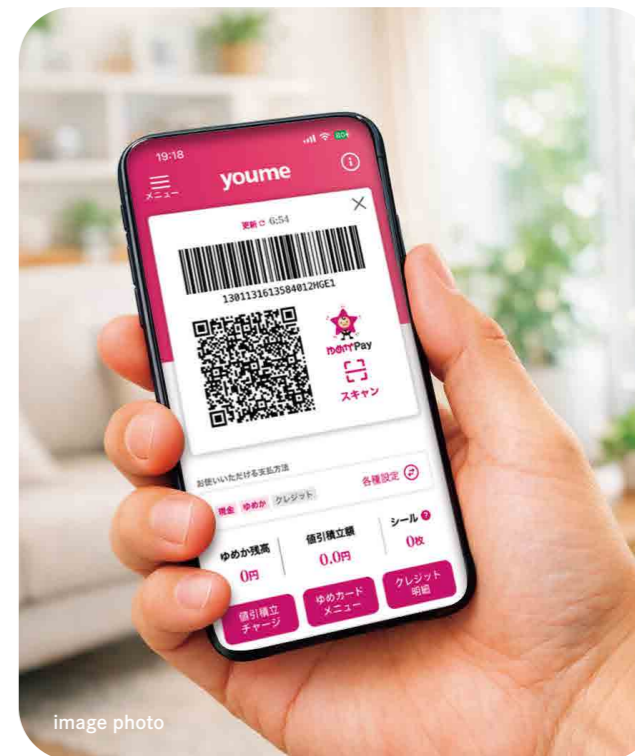


image photo

生鮮食品・日用品の宅配サービス

ゆめデリバリー

お客さま ネットで注文

店舗 商品を準備

ご自宅に
お届け
「デリバリー」

店舗で受け取る
「ピックアップ」

3種類のピックアップ

ドライブ
ピックアップ

駐車場で
受け取り

ロッカー
ピックアップ

店外
ロッカーで
受け取り

カウンター
ピックアップ

サービス
カウンターで
受け取り

出店舗の15分圏内を対象に、生鮮食品や日用雑貨をご自宅にお届けする「ゆめデリバリー」。Web・アプリで注文した商品をご自宅や店舗で受け取れるデリバリーサービスを充実させることで、店内の混雑や重い荷物の持ち運びなどの不便さを解消。子育て世帯、共働き世帯、高齢者世帯をはじめ、各店舗周辺エリアに暮らすお客さまのお買い物満足度をアップさせます。



忙しいパパ・ママをゆめデリバリーがサポート!

子育て応援パス 子育て応援定額パス

忙しいパパ・ママをゆめデリバリーが全力サポート! お子さまが小学校に入るまでお得にゆめデリバリーをご利用いただけます。

ビッグデータ収集で顧客満足度UPへ

ゆめか

繰り返しチャージ(入金)して使える電子マネー「ゆめか」に加え、ゆめか一体型のショッピングクレジット「ゆめかクレジット」も含めると、累計発行枚数は2026年2月期1,117万枚を超えています。また、全国のJCBコンタクトレス加盟店で非接触決済が可能となりました。



電子マネー
「ゆめか」・「ゆめかプラス」

地域と力を合わせて一層の発展を目指し、
地域スーパーとして買い物支援に参画

株式会社ゆめmart北九州は、下関市から委託を受けた企業と連携し、「Mile One Project」に参画。下関市豊田町で開始された「貨客混載AIオンデマンド交通」の実証実験において、地域住民の買い物支援を目的とした物流連携を行います。少ない車両ドライバーで効率的に運行する仕組みを構築し、「住民の足」と「買い物支援物流」を一体的に提供。持続可能な地域交通モデルの実現を目指します。



品切れ防止や廃棄削減に効果的
需要予測型自動発注システムの導入

お客さまの「欲しい」を予測し精度の高い仕入れを可能にする「需要予測型自動発注システム」を導入。品切れ防止や廃棄削減に効果的であると同時に、発注業務の負担を軽減します。デパート部は全店導入し、加工食品、住まい暮らしの品も導入しています。





サステナビリティの取り組み

イズミのSDGs

youme MIRAI Action

2030年度の目標

店舗運営に伴うCO₂排出量
50%削減
(2013年度比)

プラスチック製レジ袋の使用量
80%削減
(2018年度比)

食品ロス
50%削減
(2018年度比)

食品廃棄物のリサイクル率
70%

01 地域・お客さま

地域、お客さまとともに豊かな暮らしをつくります。



地方行政と経済発展や防災で連携

地域活性化への多様な協力を約束する「包括連携協定」、万が一に備えた「災害時における物資協定」「避難施設の協定」を各地で締結。絆をさらに深めています。

02 環境

脱炭素社会の実現と資源の有効活用を行います。



再生可能エネルギーの利用を拡大し、CO₂排出量を削減

「ゆめmart西条」(2022年オープン)以降の新店は、再エネ100%で店舗運営を行っています。また、既存店でも再エネ電力の利用拡大のため、店舗敷地内への太陽光パネルの設置や、オフサイトPPA*の導入を進めています。今後も省エネに努め、再生可能エネルギーの利用を拡大することで、脱炭素社会の実現を目指します。

*オフサイトPPA・・・電力需要施設と離れた場所に太陽光発電設備を設置し、小売電気事業者が電力系統を経由して、太陽光発電設備で発電した再生可能電気を特定の需要家へ長期にわたって供給する電力購入契約

03 安全・安心

安全・安心の提供と商品・サービスを通じた価値をつくります。



持続可能な調達を目指し、水産エコラベル「MEL認証」を取得

MEL(マリン・エコラベル・ジャパン)CoC(流通加工段階)認証を取得し、2025年から水産資源の持続性や環境保全に配慮した事業者に与えられるMEL認証を取得した「かつお」および「ぶり」を使用した商品を販売しています。お客さまに安全・安心な商品をお届けし、持続可能な水産資源の保全に取り組んでいます。

04 ダイバーシティ&インクルージョン

多様な人材が活躍できる環境を整備します。



男女共同参画推進事業者特別表彰を受賞

2025年7月、広島市より男女共同参画推進事業者特別表彰を受けました。これは、一般表彰から10年を経過した後も、さらなる取り組みを継続している事業者に与えられるものであり、特に女性のキャリア支援や育児との両立支援、女性の管理職登用に取り組んでいる点が評価されました。

イズミの地域貢献

どんな時も、地域に暮らし・働き・生きる、すべての人を応援し支えたい。

これは、「地域の総合生活産業」を目指す私たちイズミグループが一番大切にしている思いであり、そのためにさまざまな取り組みを行っています。

01 地域の災害からの復興に向けた支援活動

日常の生活が脅かされる自然災害時、私たちが果たせる役割とは何か。イズミグループでは大規模災害時の基本方針「生命の安全確認」「重要業務の継続(事業継続)」「地域社会の安全確保への協力」を定め、地域のお役に立ち、お客さまに安心と笑顔をお届けしてまいります。



2016年4月 熊本地震

熊本県内のゆめタウンのうち、被害により臨時休業した1店舗を除く8店舗では、食品売場の営業再開を再優先し、お客さまの不安を解消できるよう素早く対応。また、前震翌々日からは、171店舗で募金を開始しました。

◀イズミの支援活動に感謝の意を伝えるくまモン



2023年10月 大規模な断水

大竹市で水道管の老朽化による大規模な断水が発生。「ゆめタウン大竹」と「ゆめmart西条」では「お客さまのために」「地域のために」という志のもと、飲料水を手配し特設コーナーにて販売、仮設トイレの設置などを実施しました。

02 地域のスポーツチームの振興・発展を支援

地域に夢や活力を与えてくれる、野球やサッカーなどスポーツチームに協賛しています。イベントなどを通じて、地元スポーツチームの選手と地域の子どもたちがふれあう活動にも取り組んでいます。



イズミメイプルレッズ広島

1994年創部。ハンドボールを通じて地域に夢と希望と活力を届け、社会の活性化に貢献します。



広島東洋カープ

イズミは広島東洋カープのオフィシャルスポンサーです。毎年、抽選でファンを招く「ゆめタウンスポンサーゲーム」を開催。「カープファン感謝デー」にも協賛しています。

03 地域と連携し、取り組みをサポート



室内型子どもの遊び場「あそぼっちゃ」

2026年3月20日、「ゆめタウン南行橋」に、行橋市が運営する室内型子どもの遊び場「あそぼっちゃ」がオープン。この施設は、子どもたちが安全に楽しく遊べるだけでなく、運動、社交性、想像力、学びの要素を育むための重要な遊び場となっています。保護者の皆さまからも、「便利で安心できる環境」と喜んでいただいています。



西日本最大級のまちライブラリー完成

2026年5月1日、「ゆめタウン宇部」に宇部市が主体で運営する「まちライブラリー@ゆめタウン宇部」がオープンしました。読書や勉強はもとより、飲食や会話もでき、利用者が主体となって企画するイベントなども開催。日常の中で気軽に立ち寄れる第三の居場所(サードプレイス)として新しい活動の実施や地域の絆の育成を目指します。

イズミのあゆみ

これまでのイズミを語る時、忘れてはならないのは、創業時から受け継がれてきた3つのDNAです。現状に甘んじず、発想を変えて切り拓く「革新」。常に前向きに、何事も恐れず、果敢に行動する「挑戦」。良いことは、すぐやる。今やる。できるまでやる「スピード」。激しく変化を遂げる時代の流れの中にあっても、変わらぬ原点を守り抜きながらイズミはこれからも、一日一日、成長を積み重ねていきます。



イズミ史料館
イズミの本社2Fには「イズミ史料館」があり正面には、イズミの原点「山西商店」のお店を再現。

1946-1979 創業期

こんこんと湧き出る成長のいづみ、広島に誕生。

- 1946 昭和21年
 - 創業者 山西義政が広島駅前で露店を始める
- 1950 昭和25年
 - 衣料の卸問屋「株式会社山西商店」を設立
- 1961 昭和36年
 - 株式会社いづみ設立、第1号店オープン
- 1967 昭和42年
 - 広島駅前に大型の「いづみ駅前店」オープン
- 1968 昭和43年
 - 大卒新入社員の採用開始
 - 「松山いづみ」オープン
- 1972 昭和47年
 - 「いづみサンモール店」オープン、本通りでパレード
- 1973 昭和48年
 - 初の郊外店「いづみ祇園店」オープン
- 1974 昭和49年
 - いづみほか7社と共同でニチリウを設立
- 1977 昭和52年
 - 日本チェーンストア協会に加入する
- 1978 昭和53年
 - 大阪証券取引所市場第二部、広島証券取引所上場

1980-1989 成長期

いづみからイズミへ。革新が生む、新たなつながり。

- 1980 昭和55年
 - 社名を株式会社いづみ → 株式会社イズミへ
- 1985 昭和60年
 - ファッションビル「ウイズワンダーランド」オープン
 - 八丁堀店を大規模リニューアルし、若者文化の発信地となるファッションビルへ業態転換を実施。
 - POS導入、情報の一元化が進む。
- 1987 昭和62年
 - 東京証券取引所市場第一部に上場
 - 福山店がファッションビルCASPAに業態転換
 - aiカード(現:ゆめカード)導入

1990-1999 躍進期

ゆめタウン、始動。新たな「街」づくりへ。

- 1990 平成2年
 - 「ゆめタウン」形式のショッピングセンターが誕生
 - 「ゆめタウン東広島」オープン
- 1993 平成5年
 - 代表取締役会長に山西義政、代表取締役社長に山西泰明が就任
- 1993 平成5年
 - インポート事業のエクセルが始動
- 1993 平成5年
 - イズミ女子ハンドボール部設立
- 1995 平成7年
 - 第二のドミナント戦略。九州進出
 - 「ゆめタウン遠賀」オープン
- 1996 平成8年
 - 「ゆめタウン筑紫野」をはじめ、計8店舗を出店
- 1997 平成9年
 - 財団法人 泉美術館開設
- 1998 平成10年
 - 西日本最大級の店舗「ゆめタウン高松」オープン

2000-2010 変革期

50年の力を、未来へ。各地にひろがりゆく、「ゆめ」の街。

- 2000 平成12年
 - 九州出店の加速
- 2002 平成14年
 - (株)ニコニコ堂から大型4店舗の営業継承
- 2004 平成16年
 - ドラッグストア「マツモトキヨシ」と業務提携
- 2008 平成20年
 - 創業の地 広島へ帰郷
 - 「ゆめタウン広島」オープン

2011-2018 新生期

新本社、新店舗、新業態。社会の変化を見据えた新価値創造。

- 2011 平成23年
 - 広島県・熊本県と包括的連携協定を結ぶ
- 2013 平成25年
 - イズミ新本社ビル竣工
 - ゆめモール形式1号店「ゆめモール下関」オープン
- 2014 平成26年
 - (株)広栄を子会社化
- 2015 平成27年
 - TOBにより(株)スーパー大栄(現(株)ゆめマート北九州)を子会社化
 - (株)ユアーズを子会社化
 - (株)デイリーマートを子会社化
 - イズミ史上最大の規模で「ゆめタウン廿日市」オープン
- 2017 平成29年
 - 「知・食・住」をテーマとした新業態「LECT」誕生
- 2018 平成30年
 - 中期経営計画(2018年度～2020年度)策定
 - (株)セブン&アイ・ホールディングスと業務提携
 - ゆめかた・nanacoの相互利用開始

2019- 未来期

安心・便利・サステナブルな未来へ。

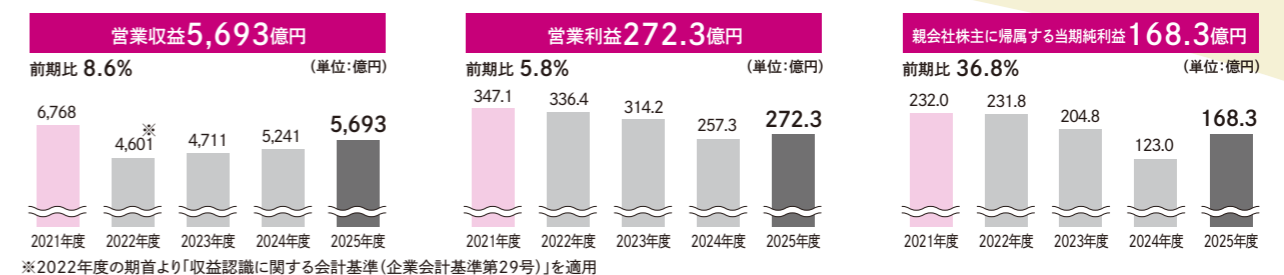
- 2019 令和元年
 - (株)イトーヨーカ堂から継承した「ゆめタウン福山」オープン
 - (株)マルヨシセンターと資本業務提携
- 2021 令和3年
 - ゆめデリバリーサービスの開始
 - 第二次中期経営計画(2021年度～2025年度)策定
- 2022 令和4年
 - 東京証券取引所の市場区分の見直しにより市場第一部からプライム市場へ移行
 - イズミグループ初となる自社製造ブランド「zehi」展開開始
 - (株)アダストリアと協業し衣料品の新ブランド「SHUCA」販売開始
- 2023 令和5年
 - 新しいスクラップ&ビルドのモデルとして「ゆめテラス祇園(広島県)」開店
- 2024 令和6年
 - (株)サンライフを子会社化
 - (株)西友 九州事業(サニー事業)を承継
- 2025 令和7年
 - 代表取締役会長に山西泰明、代表取締役社長に町田繁樹が就任
 - (株)メイブルレッズを設立、新体育館も完成
 - イズミグループのプライベートブランド「ゆめイチ」誕生

会社概要

会社名 株式会社イズミ
 本社所在地 広島県広島市東区二葉の里三丁目3番1号
 資本金 196億1,385万円
 設立 1961年10月27日
 従業員数(連結) 正社員 5,025名
 パートタイマー 13,560名(1日8時間換算)
 ※2026年2月28日現在

店舗数(連結) 264店舗(単独店舗7店舗含む)※2026年5月31日現在
 店舗地域 広島県、岡山県、山口県、島根県、香川県、徳島県、兵庫県、福岡県、佐賀県、大分県、長崎県、熊本県 他
 事業内容 ショッピングセンター、ゼネラル・マーチャндаイジング・ストア(GMS)、スーパーマーケット等の業態による衣料品、住居関連品、食料品等の販売およびインポート事業

連結業績概要





株式会社イズミ

本社 〒732-8555 広島県広島市東区二葉の里三丁目3番1号

TEL 082-264-3211

<https://www.izumi.co.jp>